



## 「新年のご挨拶」

第21代校長 塩原 正美

令和6年がスタートしました。新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願い申し上げます。

1月1日16時10分頃に発生しました能登半島地震により、犠牲となられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災されましたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域の皆様の安全の確保と一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

さて、中学生の皆さん志望校は決まりましたか。高校への進学を目的とするのではなく、高校入学後挑戦してみたいこと、卒業後の進路を見据えて志望校を考えてください。この時期なのですでに志望校を決めている人が多いと思いますが、本当にその学校でいいのかどうか志望校決定のタイムリミットまでよく考えて結論を出してください。

来年度本校に入学する新入生は104期生となります。卒業生は約28,000人を輩出している県立高校の中でも歴史の長い伝統校です。現校舎は、旧校舎を建て替え平成28年に完成しました。また、令和3年には部室棟兼格技場の耐震化改修工事が終了し、現在体育館の耐震化改修工事中で、今年の3月には完成予定です。令和6年度には、敷地内のすべての建物がリニューアルされた近代的建物になります。令和4年、5年の2年間をかけてグランド夜間照明の設置が終了しました。来年度はテニスコートの夜間照明を設置予定です。

令和6年（2024年）は、皆さんにとってどのような年になるでしょうか。どんな困難な道でもそれをやり遂げるといふ強い意志を持てば、必ず道は開けます。自分の選んだ道を信じて一步一步前に進んでいきましょう。また、戦争や紛争、自然災害などのない平和な世界になるとともに皆さんにとって良い年になることを祈念いたします。今年もどうぞよろしくお願い致します。